

●速報概要 1/3

本資料は2025.11.28時点の情報です。YKK AP
今後変更になる可能性があります。

朗報！
2026年も実施

～「国土交通省」「経済産業省」「環境省」3省連携～

「住宅省エネ2026キャンペーン」

目的	2050年カーボンニュートラルの実現に向けた家庭部門省エネの強力な推進	予算案	①先進的窓リノベ2026事業(環境省) 1125億円 ②給湯省エネ2026事業(経済産業省) 570億円 ③賃貸集合給湯省エネ2026事業(経済産業省) 35億円 ④みらいエコ住宅2026事業 リフォーム(国土交通省) 300億円 新築(国土交通省・環境省) 1750億円
----	-------------------------------------	-----	--

	事業	内容	補助額
リフォーム	① 先進的窓リノベ2026事業	高断熱窓の設置 ($U_w \leq 1.9$ 等)	上限100万円/戸
	② 給湯省エネ2026事業	給湯器	高効率給湯器の設置 (ヒートポンプ給湯機 他)
	③ 賃貸集合給湯省エネ2026事業		既存賃貸集合住宅における エコジョーズ/エコフィールへの取替
	④ みらいエコ住宅 2026事業	以下のうち、あらかじめ指定された組み合わせ 1) 開口部断熱改修 2) 外壁断熱改修 3) 屋根・天井又は床の断熱改修 4) エコ住宅設備設置	
		5) 子育て対応改修 6) バリアフリー改修 他 (省エネ改修とあわせて行うリフォームに限る)	
新築	⑤	上限: 世帯種類(子育て世帯等)・住宅性能により55～125万円/戸 + 家庭用等蓄電システム導入費の3/10	

※デマンド・リスポンスの略称。電力需要を制御することで、電力需給バランスを調整する仕組み。

いずれの事業も令和7年11月28日(=補正予算案の閣議決定日)以降の対象工事着手が対象

●速報概要 2/3

本資料は2025.11.28時点の情報です。YKK AP
今後変更になる可能性があります。

【TOPICS.1】:先進的窓リノベ2026事業の対象建物

2025事業:住宅のみ ⇒ 2026事業:住宅及び一部の非住宅建築物へ拡充 2025.11.28
時点詳細未公開

【TOPICS.2】:みらいエコ住宅2026事業(新築)住宅種別補助額

対象	工事内容 ※1	対象工事	補助額 ()は1～4地域																								
すべての世帯	・注文住宅の新築 ・新築分譲住宅購入 ・賃貸住宅の新築	GX志向型住宅 ：以下の①②③及び④に適合するもの ① 断熱等性能等級6以上 ② 一次エネルギー消費量の削減率(下表) ③ 高度エネルギーマネジメント(HEMS等)の導入等 ④ 建築事業者がGXの促進に対する協力について表明等を行うこと	地域によって補助額が変動 110万円/戸 (125万円/戸)																								
		<table><tr><th>戸建住宅</th><th>右記以外</th><th>寒冷地等</th><th>都市部狭小地等</th><th>共同住宅</th><th>3階建以下</th><th>4.5階建</th><th>6階建以上</th></tr><tr><td>再エネ除く</td><td colspan="3">35%以上</td><td>再エネ除く</td><td colspan="3">35%以上</td></tr><tr><td>再エネ含む</td><td>100%以上</td><td>75%以上</td><td>—</td><td>再エネ含む</td><td>75%以上</td><td>50%以上</td><td>—</td></tr></table>	戸建住宅	右記以外	寒冷地等	都市部狭小地等	共同住宅	3階建以下	4.5階建	6階建以上	再エネ除く	35%以上			再エネ除く	35%以上			再エネ含む	100%以上	75%以上	—	再エネ含む	75%以上	50%以上	—	
		戸建住宅	右記以外	寒冷地等	都市部狭小地等	共同住宅	3階建以下	4.5階建	6階建以上																		
		再エネ除く	35%以上			再エネ除く	35%以上																				
再エネ含む	100%以上	75%以上	—	再エネ含む	75%以上	50%以上	—																				
長期優良住宅		75万円/戸(80万円/戸)																									
	新築にあわせて建替前に居住していた住宅を除去する場合	95万円/戸(100万円/戸)																									
子育て世帯等 ※2		ZEH水準住宅	35万円/戸(40万円/戸)																								
		新築にあわせて建替前に居住していた住宅を除去する場合	55万円/戸(60万円/戸)																								



蓄電池を設置する場合

※1:住戸床面積など、別途詳細条件あり。詳細は国交省・環境省H.P.参照
※2:「18歳未満の子を有する世帯(子育て世帯)」又は「夫婦のいずれかが39歳以下の世帯(若者夫婦世帯)」

	補助要件	補助額
DR※1に対応したリソース導入拡大支援事業(仮)	DRに活用可能な家庭用等蓄電システムの導入を支援	3/10

※ディマンド・リスポンスの略称。電力需要を制御することで、電力需給バランスを調整する仕組み。

●速報概要 2/3

本資料は2025.11.28時点の情報です。YKK AP
今後変更になる可能性があります。

【TOPICS.3】:みらいエコ住宅2026事業(リフォーム)補助額

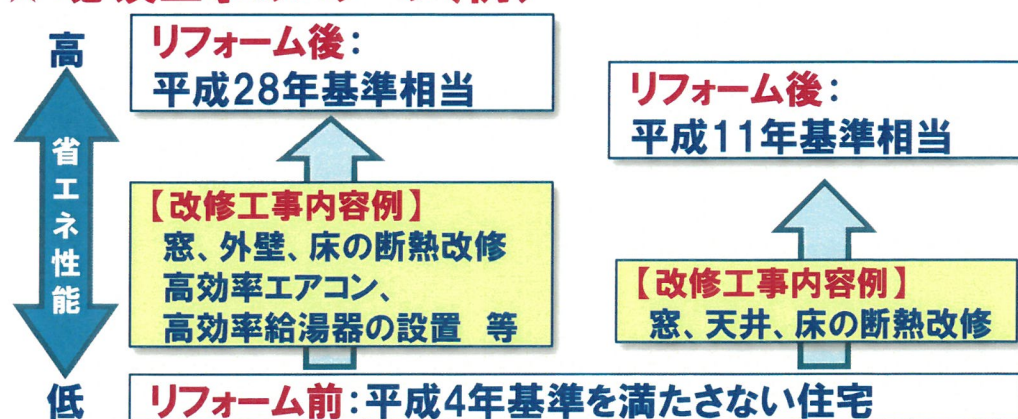
			事業	内容	補助額															
みらいエコ	リフォーム	必須工事★	開口部・躯体等の省エネ改修工事	以下のうち、 <u>リフォーム前後の省エネ性能に応じ、あらかじめ指定された組み合わせ★</u> 1) 開口部断熱改修 2) 外壁断熱改修 3) 屋根・天井又は床の断熱改修 4) エコ住宅設備設置	対象住宅と改修工事内容により 補助上限額が決定															
		付帯工事	その他のリフォーム工事	5) 子育て対応改修 6) バリアフリー改修 7) 空気清浄機能・換気機能付エアコン設置 他	<table><tr><th colspan="2">補助上限額 (##万円/戸)</th><th colspan="2">改修工事</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th>平成28年基準 相当に達する改修</th><th>平成11年基準 相当に達する改修</th></tr><tr><td rowspan="2">対象住宅</td><td>平成4年基準を満たさないもの</td><td>100万円</td><td>50万円</td></tr><tr><td>平成11年基準を満たさないもの</td><td>80万円</td><td>40万円</td></tr></table>	補助上限額 (##万円/戸)		改修工事				平成28年基準 相当に達する改修	平成11年基準 相当に達する改修	対象住宅	平成4年基準を満たさないもの	100万円	50万円	平成11年基準を満たさないもの	80万円	40万円
					補助上限額 (##万円/戸)		改修工事													
		平成28年基準 相当に達する改修	平成11年基準 相当に達する改修																	
対象住宅	平成4年基準を満たさないもの	100万円	50万円																	
	平成11年基準を満たさないもの	80万円	40万円																	
			省エネ改修とあわせて行うリフォームに限る		注意！:リフォーム前が平成11年基準を満たす住宅は対象外															



蓄電池を設置する場合

	補助要件	補助額
DR※1に対応したリソース導入拡大支援事業(仮)	DRに活用可能な家庭用等蓄電システムの導入を支援	3/10
※ディマンド・リスポンスの略称。		

★:必須工事のパターン(例)



●2025CPからの主な変化点

本資料は2025.11.28時点の情報です。**YKK AP**
今後変更になる可能性があります。

	住宅省エネ2025キャンペーン	住宅省エネ2026キャンペーン																							
全体	4事業：合計予算4230億円(令和7年当初予算250億含む) ・先進窓リノベ事業：1350億円 ・給湯省エネ事業：580億円 ・賃貸集合給湯省エネ事業：50億円 ・子育てグリーン住宅支援事業：2500億円 新築：2100億円・リフォーム：400億円	4事業：合計予算3780億円 ・先進窓リノベ事業：1125億円 ・給湯省エネ事業：570億円 ・賃貸集合給湯省エネ事業：35億円 ・みらいエコ住宅2026事業：2050億円 新築：1750億円・リフォーム：300億円																							
先進的窓リノベ事業	【対象建物】 ・住宅 【補助額上限】 ・200万円/戸	【対象建物】 ・住宅及び一部の非住宅建築物 【補助額上限】 ・100万円/戸																							
子育てグリーン・みらいエコ住宅住宅支援事業	【新築補助対象/補助額】 ・全地域で補助額は共通 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象世帯</th><th>対象住宅</th><th>補助額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全ての住宅</td><td>GX志向型住宅</td><td>160万円/戸</td></tr> <tr> <td rowspan="2">子育て世帯等</td><td>長期優良住宅</td><td>80～100万円/戸</td></tr> <tr> <td>ZEH水準住宅</td><td>40～60万円/戸</td></tr> </tbody> </table>	対象世帯	対象住宅	補助額	全ての住宅	GX志向型住宅	160万円/戸	子育て世帯等	長期優良住宅	80～100万円/戸	ZEH水準住宅	40～60万円/戸	【新築補助対象/補助額】 ・地域によって補助額が変動 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象世帯</th><th>対象住宅</th><th>補助額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全ての住宅</td><td rowspan="2">GX志向型住宅</td><td>1～4地域:125万円/戸 5地域以南:110万円/戸</td></tr> <tr> <td></td></tr> <tr> <td rowspan="2">子育て世帯等</td><td>長期優良住宅</td><td>1～4地域:80～100万円/戸 5地域以南:75～95万円/戸</td></tr> <tr> <td>ZEH水準住宅</td><td>1～4地域:40～60万円/戸 5地域以南:35～55万円/戸</td></tr> </tbody> </table>	対象世帯	対象住宅	補助額	全ての住宅	GX志向型住宅	1～4地域:125万円/戸 5地域以南:110万円/戸		子育て世帯等	長期優良住宅	1～4地域:80～100万円/戸 5地域以南:75～95万円/戸	ZEH水準住宅	1～4地域:40～60万円/戸 5地域以南:35～55万円/戸
対象世帯	対象住宅	補助額																							
全ての住宅	GX志向型住宅	160万円/戸																							
子育て世帯等	長期優良住宅	80～100万円/戸																							
	ZEH水準住宅	40～60万円/戸																							
対象世帯	対象住宅	補助額																							
全ての住宅	GX志向型住宅	1～4地域:125万円/戸 5地域以南:110万円/戸																							
子育て世帯等	長期優良住宅	1～4地域:80～100万円/戸 5地域以南:75～95万円/戸																							
	ZEH水準住宅	1～4地域:40～60万円/戸 5地域以南:35～55万円/戸																							
	【対象となるリフォーム前の省エネ性能】 制限無し 【リフォームでの必須工事】 開口部断熱改修、躯体の断熱改修、エコ住宅設備設置のうち2種以上 【リフォーム補助上限額】 必須工事実施数により40万 or 60万円/戸 【蓄電システム導入併用による補助事業※対象】 新築のみで補助率 1/3	【対象となるリフォーム前の省エネ性能】 平成11年基準を満たさないもの 【リフォームでの必須工事】 リフォーム前後の省エネ性能に応じ、あらかじめ指定された組み合わせ 【リフォーム補助上限額】 対象住宅・改修工事内容により 40万～100万円/戸 【蓄電システム導入併用による補助事業※対象】 新築・リフォームともに補助率 3/10																							

※:DRIに対応したリソース導入拡大支援事業(仮)

※:DRIに対応したリソース導入拡大支援事業(仮)